

おめでとう、200歳！
八代家住宅の
魅力を
再発見！

八代家でさきどり春祭り 報告

文化庁「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の当法人採択事業「おめでとう、200歳！八代家住宅の魅力を再発見！」の最終イベント「八代家でさきどり春祭り」が2月21日(土)に開かれました。春祭りとは名ばかりの八ヶ岳風が吹く寒さの中、100名を超える大勢のお客さんがいらっやってくださいました。

(内海)

まずは座敷にて、明野のお祭りに伝わる伝統芸能、神楽と獅子舞の披露！

最初は獅子舞。明野町上神取地区の上神取獅子舞愛好会の皆さんが「オンベ」を舞ってくださいました。

明野の獅子舞は、例年小正月の道祖神祭りで奉納されます。上神取では、おやなぎさんが立てられる道祖神場やお祝い事のあった家で、その年の無病息災や五穀豊穡を祝って舞われます。

八代家住宅と、来てくださったお客さまの幸せを祈念して舞っていただきました。

続いては神楽。まずは「こども神楽教室」参加者による「二人剣の舞」。小学5年と中学1年の女の子ペアが、堂々と舞い上げました。続いては、お馴染みの「こども神楽教室」卒業生による「猿田彦命の舞」。お客さんと同じ高さでの舞いは、舞い手にとっては緊張するシチュエーションですが、舞い手の息づかいや衣ずれの音が観ている側にまで伝わってきて、とても

迫力があります。最後は、明野町下神取地区の伊勢神明社神楽保存会の皆さんによる「天宇受売命の舞」。天宇受売命は、天岩戸の神話の中で、岩戸の陰に隠れてしまった天照大神を外に出すために、岩戸の前で踊った女神です。両足を組んだまま足を曲げ、体を沈めこむその舞いに、お客さんも歓声を送っていました。今回、子ども達の舞いの楽も、伊勢神明社神楽保存会の皆さんに



猿田彦命の舞



獅子舞

演奏していただきました。

座敷での伝統芸能の披露の後は、土間に移動して餅つきの始まりです。カマドで蒸したもち米を、石臼を使ってついでいきます。餅は餡子ときな粉の2種類の味でいただきます。餅が振る舞われている間、イドコ(板の間)では上神取獅子舞愛好会の方が「マクンベ」を舞ってくださいました。板の間の端に手をかけて、小さな子ども達が食い入るように獅子舞を見つめていました。



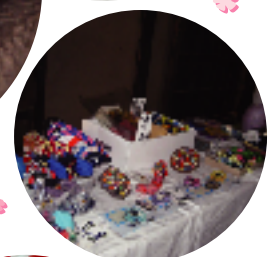
二人剣の舞



天宇受売命の舞



つきたてのおもち



可愛い和雑貨



吊し雛

春祭りと言えば屋台。土間に3つの屋台が出ました。八代家住宅

サポーターズの皆さんが、心を込めて準備してくれた甘酒と味噌おでんの

屋台。特に甘酒は、車で来た方も安心して飲めるよう、米と米麴だけで作りました。

伝統的なその素朴な味わいにお客さまも大満足。たちまち完売してしまいました。そして、和雑貨の屋台。サポーターズや地域の方の手作り品が、会場を盛り上げてくれました。

今回、会場に彩りを加えてくれたのが吊るし雛。明野にお住まいの何名かの女性がお作りになったもので、皆さん快く貸してくださいました。

ご出演いただいた皆さん、ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

これで、「おめでとう、200歳！八代家住宅の魅力を再発見！」事業は終了しますが、来年度以降も、かやぶんとサポーターズの皆さんでの八代家住宅の活用事業は続けていきたいと思っています。サポーターズも継続して募集します。ご協力と応援をどうぞよろしくお願いいたします。

三島神社 お筒粥の神事(浅尾地区)

本年も、浅尾地区三島神社の「お筒粥の神事」に参加させていただきました。



「お筒粥の神事」は神社の行事なので、氏子総代の皆さんによって執り行われます。氏子総代は神社によって任期が決まっていますが、三島神社は今年度から新しい体制になっており、新体制での初めての神事となりました。

神事は、2月16日の午後10時、神主さんによる「筒粥占いの祝詞」から始まります。その後、氏子総代の皆さんが朝から準備した青竹の筒を、米を入れた鍋に入れ囲炉裏にかけます。粥の詰まり具合を気かけながら、午前0時に鍋から筒を上げるのを待ちます。



0時になるとともに総代長によって筒が上げられ、占いに移ります。「上・中・下」で詰まり具合を判定し、それぞれの作物、それぞれの月の農作物の豊凶を占います。

占いが出ると神主さんが太鼓を鳴らし、その後、直会に移ります。できたての粥も一緒にいただきます。食べると一年健康に過ごせるといふ、この粥。昔は、太鼓の音を合図に、地域の人も貰いに来たそうです。



小中学生対象イベント(参加費500円)

＝ドキドキ! まいぶんシリーズ＝

2009年 3月の予定～

★たのしい手話教室

クイズやゲームをしながら、手話を覚えよう!
日にち: 3月11日(水) 午後5時～7時

★やさしい茶道教習

お茶のお作法を覚えよう。美味しいお菓子もあるよ。
日にち: 3月13日(金) 午後5時～7時

★: おばあちゃんの知恵袋

今年度最後の体験教室! 春のお菓子作りをしよう♪
日にち: 3月16日(月) 午後5時～7時

ドキドキ! 埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です!
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

TEL / FAX : 0551-25-2019

おかげ発表会のお知らせ

こども神楽教室の発表会が行われます!
昨年秋から一生懸命練習してきた子ども達の成果を、ぜひご覧になって下さい。

日時: 3月14日(土) 午後1時～
場所: 北杜市埋蔵文化財センターロビー

＝ご寄付＝

篠原幸子 様 5,000円 誠にありがとうございました。

＝会員募集＝

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金: 1000円 年会費: 1000円

＝編集後記＝

八代家の築200周年を記念して行った、一連のイベントが全て終了いたしました。どのイベントでも、サポーターズの皆様、地域の方々には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。これからも地域の文化財を活用し、伝統行事や芸能を体験できるような場や機会を作っていきたいと思っております。

かやぶんかわら版 第47号

平成21年2月28日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL / FAX 0551-25-2019
ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>
E-mailアドレス info@kaya-net.jp